

# 秋田牛便り

Vol.22

令和5年10月5日

発行：秋田県農林水産部畜産振興課  
TEL.018-860-1806

## 第99回秋田県畜産共進会(種畜の部)が 開催されました

9月3日に、あきた総合家畜市場において第99回秋田県畜産共進会の種畜の部が行われました。

秋田県畜産共進会は、県内における家畜の改良進捗の確認や、日頃の飼育管理技術の研鑽を競う場として設けられ、今回で99回を数えます。現在、2年に1度の開催ですが、種畜の部については前回大会が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となったことから、4年ぶりの開催となりました。

当日は、連日の酷暑の中、肉用牛と乳用牛が計37頭出品され、体型の比較審査が行われました。発育に富んだ牛が多く出品されたほか、若い後継者が引き手を務める姿も多く見られるなど、これまでの改良の成果を確かめるとともに、更なる躍進が期待できる大会となりました。

なお、枝肉の部は11月20日に(株)秋田県食肉流通公社で開催されます。



### 秋田県知事賞受賞者



肉用牛(第5類:黒毛和種 成雌牛)  
相馬 勲氏(こまくさ103号)



乳用牛(第3類:ホルスタイン種 経産牛)  
(農)新林牧場(シャインズヒル ローモント  
ライン号)

### サキホコレ!未来を担う若者達 和牛審査競技会を同時開催

共進会の付帯行事として和牛審査競技会(主催:(公社)全国和牛登録協会秋田県支部)が行われ、県内の若手・女性生産者や、畜産を学ぶ農業高校生25人が、牛の審査に挑戦しました。



#### 最優秀賞受賞者

##### 【高校生の部】

秋田県立増田高等学校 今平 結衣さん

##### 【女性の部】

(株)ライブストックさとう 佐藤 翔子さん

##### 【若手後継者の部】

由利本荘市

加藤 雄大さん







## 全国和牛能力共進会 特別区出品への挑戦が始まりました!

※特別区：農業教育とその学習活動を通じた和牛への理解醸成と担い手の育成を目的とした高校生が出品する区

昨年開催された第12回全国和牛能力共進会（鹿児島県）から、新たに「特別区」が設定されました。

現在、秋田県立大曲農業高等学校で、令和9年に北海道で開催される第13回全国和牛能力共進会特別区への出品に向けた取組が行われています。



どちらが良い牛か考えています

### ●全共特別区出品に向けた説明会を開催しました!

6月13日、大曲農業高校の農業科学科の生徒を対象に、全国和牛能力共進会特別区出品に向けた取組に関する説明会を行いました。

説明会では、全国和牛能力共進会特別区に関する説明のほか、秋田県の肉用牛生産の現状や、大仙市内の畜産農家の取組を紹介しました。

今回の説明会を通じて、和牛に関する理解を存分に深めることができました。

### ●プロジェクトチームが発足しました!

7月28日、大曲農業高校の挑戦を支援するプロジェクトチームが発足しました。プロジェクトチームのメンバーは、大曲農業高校のほか、県や市町村、農協畜産部会等で構成されています。また、プロジェクトチーム代表は、大仙市の畜産農家の高橋博志さんが務めることとなりました。

また、当日は、プロジェクトチームのメンバーで大曲農業高校の大嶋農場を視察し、牛舎の現状や課題について意見交換を行いました。



代表に選任された大仙市の高橋博志さん 牛舎内の設備について説明する大曲農業高校 信田 厚史先生

## 秋田牛TOPICS

### 秋田牛ブランド推進協議会通常総会を開催

7月18日、秋田キャッスルホテルにて秋田牛ブランド推進協議会の通常総会が開催され、今年度のブランド確立に向けた事業計画について、全て承認されました。

7月14日から続いた大雨の影響で研修会は急遽中止し、総会のみで開催となったものの、昨年度に引き続き、今年度も集合形式で開催することができました。



令和5年度 秋田牛ブランド推進協議会総会・研修会

県議会議長杉本農林水産委員長による来賓あいさつ

### 台湾で秋田牛トップセールスを実施

8月23日、台北市にある「典華幸福大樓 大直店」を会場に、秋田牛の販路開拓に向け、現地の飲食店シェフやマスコミ関係者等約170人に対し、様々なメニューを提案する試食プレゼン会とカット技術講習会が開催されました。

12月から開始される台湾便運航を契機に、秋田牛の認知度の向上を図り、今後も一層の輸出拡大に取り組んでいきます。



カット技術講習会の様子



試食会での記念撮影の様子





## 県有種雄牛情報

### ●産子の枝肉速報 (BMSNo.11以上)

| 血統   |     |      | 性別 | と畜月齢 | 枝肉成績 |         |          | 共励会名 (開催場所/開催月) |                           |
|------|-----|------|----|------|------|---------|----------|-----------------|---------------------------|
| 父    | 母父  | 母方祖父 |    |      | 等級   | 枝重 (kg) | ロース (cm) |                 | BMS (No.)                 |
| 黄金乃花 | 安福久 | 平茂勝  | 去勢 | 29   | A-5  | 528.5   | 89       | 12              | 一般出荷 (秋田 R5.7)            |
| 義平清  | 福之姫 | 幸紀雄  | 去勢 | 26   | A-5  | 531.0   | 87       | 12              | 第60回秋田錦牛銘柄確立共励会 (秋田 R5.7) |
| 松糸華  | 美国桜 | 百合茂  | 去勢 | 28   | A-5  | 552.5   | 97       | 12              | 第60回秋田錦牛銘柄確立共励会 (秋田 R5.7) |
| 宝乃国  | 百合茂 | 平茂勝  | 去勢 | 28   | A-5  | 629.0   | 73       | 12              | 一般出荷 (秋田 R5.8)            |
| 松糸華  | 義平清 | 勝忠平  | 去勢 | 32   | A-5  | 619.5   | 74       | 11              | 一般出荷 (秋田 R5.8)            |
| 義平清  | 北平安 | 勝忠平  | 去勢 | 28   | A-5  | 558.5   | 62       | 11              | 一般出荷 (秋田 R5.8)            |
| 宝乃国  | 義平福 | 北仁   | 去勢 | 28   | A-5  | 608.5   | 98       | 11              | 一般出荷 (秋田 R5.8)            |

「宝乃国」は、現在、現場後代検定中の新たな県有種雄牛候補です。血統は、「第1花国－安福久－勝忠平」です。令和6年3月に検定が終了し、最終成績が判明する予定です。

既にBMSNo.11以上が2頭出ており、枝肉重量も大きく、質量兼備のハイレベルな種雄牛の誕生が期待されます。

### ●育種価情報 脂肪交雑

| 順位 | 種雄牛 | 脂肪交雑  | 順位 | 種雄牛  | 脂肪交雑  | 順位 | 種雄牛 | 脂肪交雑  |
|----|-----|-------|----|------|-------|----|-----|-------|
| 1  | 福之姫 | 4.346 | 6  | 美津金幸 | 3.391 | 11 | 松糸華 | 3.103 |
| 2  | 紀多福 | 3.751 | 7  | 久茂福  | 3.259 | 12 | 勝優久 | 3.102 |
| 3  | 茂福久 | 3.751 | 8  | 黄金乃花 | 3.243 | 22 | 徳糸茂 | 2.842 |
| 4  | 若百合 | 3.482 | 9  | 幸義福  | 3.107 | 37 | 義平清 | 2.646 |
| 5  | 勝乃幸 | 3.439 | 10 | 愛之国  | 3.107 | 76 | 義平福 | 2.326 |

(全国和牛登録協会:R5.5月解析 黄:県有種雄牛)

(参考) 育種価基準値

| BMS No. | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 10   | 11   | 12   |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 基準値     | 0.00 | 0.33 | 0.67 | 1.00 | 1.33 | 1.67 | 2.00 | 2.33 | 2.67 | 3.00 | 4.00 | 5.00 |

第12回全共第7区の出品牛に選ばれた「幸義福」の育種価が判明しました。

これにより、育種価3.00を超えた県有種雄牛は4頭となり、県有種雄牛の能力の高さが改めて示されました。

県有種雄牛の  
積極的な活用をお願いします!



## 第16回秋田牛枝肉共励会の結果 ～BMSNo.12が20頭!～

7月24日、(株)秋田県食肉流通公社において、第16回秋田牛枝肉共励会が開催されました。

全県の肥育農家26名から55頭の出品があり、平均枝肉重量550.3kg、上物率92.7%、BMSNo.12が20頭など、非常にハイレベルな共励会となりました。

チャンピオン賞は、男鹿市の(農)大進農場さんの出品牛。枝肉重量680kg、ロース芯面積100cm<sup>2</sup>と大きく、歩留基準値は79.3と、十分な肉量と迫力があり、枝肉のつくりの良さが際立つ素晴らしい枝肉でした。



チャンピオン賞を獲得した(農)大進農場の皆さん(右)と受賞した枝肉(左)

### ●入賞者と成績

| 褒賞      | 氏名      | 父    | 母父   | 母方祖父 | 性別 | 枝重 (kg) | ロース (cm <sup>2</sup> ) | バラ (cm) | BMSNo. |
|---------|---------|------|------|------|----|---------|------------------------|---------|--------|
| チャンピオン賞 | (農)大進農場 | 勝早桜5 | 平茂晴  | 安福久  | 去勢 | 680.0   | 100                    | 11.0    | 12     |
| 優秀賞     | 小森正博    | 葉山桜  | 美津百合 | 安福久  | 去勢 | 558.0   | 78                     | 10.5    | 12     |
| 優秀賞     | 高橋寿     | 勝忠平  | 安福久  | 百合茂  | 去勢 | 598.0   | 100                    | 9.6     | 12     |
| 優秀賞     | 小野浩二    | 隆安国  | 安福久  | 百合茂  | 去勢 | 530.5   | 107                    | 9.4     | 12     |
| 優秀賞     | (農)大進農場 | 若百合  | 直太郎  | 安福久  | 去勢 | 603.0   | 95                     | 9.5     | 12     |





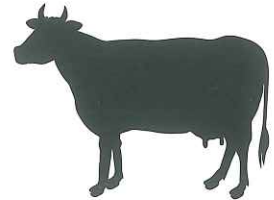
## 飼料・資材高騰に対する「県の緊急支援策」

配合飼料価格等の高騰により、大きな影響を受けている  
畜産経営体の経営維持に向けた取組を支援します。

### ① 肉用牛肥育経営安定緊急対策事業

肥育経営の再生産に必要な素牛導入を支援します。

支援の内容 導入または保留した肥育素牛 ▶▶▶▶▶ **1頭当たり3万円**を助成



### ② 肉用牛繁殖経営安定緊急対策事業

繁殖経営の経営体質強化のため、相場の影響を受けにくい発育良好で高品質な子牛出荷の取組を支援します。

支援の内容 DGが去勢1.0kg以上、めす0.9kg以上の子牛 ▶▶▶▶▶ **1頭当たり3万円**を助成

### ③ 酪農経営安定緊急対策事業

高品質な生乳の生産を維持するため、品質向上に向けた取組や、集乳運賃の掛かり増しの経費、性判別精液を活用した後継牛確保、受精卵移植による和牛生産を支援します。

支援の内容 細菌数10万未満/mlの生乳 ▶▶▶▶▶ **1kgあたり 5円**を助成  
集乳運賃の上昇分 ▶▶▶▶▶ **1kgあたり0.5円**を助成  
性判別精液の活用 ▶▶▶▶▶ **1回あたり7千円**を助成  
黒毛和種の受精卵移植 ▶▶▶▶▶ **1回あたり2万円**を助成

お問い合わせ

① 秋田県農業公社  
(018-893-6213)

② 最寄りの地域振興局

③ 畜産振興課  
(018-860-1807)



## インボイス制度が始まりました

買い手が消費税の仕入税額控除を行うためには、売り手が発行するインボイス(適格請求書)の保存が必要になります。

● インボイスを発行するためには、「発行事業者」として登録を受けることが必要です。

※登録を受けると、課税売上高に関わらず課税事業者として消費税の申告が必要です。

● 家畜市場では、売り手(繁殖農家)に代わってインボイスを交付します。

※繁殖農家が発行事業者でない場合、インボイスの交付はできません。

制度開始後でも、随時発行事業者の登録申請が可能です。  
ご不明な点・詳細は、最寄りの税務署へお問い合わせください。

### 編集後記

第105回全国高等学校野球選手権記念大会では、前回大会に続き宮城県の仙台育英高校が決勝戦へ進出、また、ベスト8に東北の代表校が3校残るなど、東北勢の躍進が光りました。県内の高校生も、若い担い手として様々な活動にチャレンジし始めたところです。彼らの挑戦について、私たちが精一杯サポートしていきたいところですね。



## 秋田アグリフロンティア 育成研修について

県では、次世代を担う畜産農家を志す方々を支援する研修制度を設けています。

|       |   |
|-------|---|
| 研修コース | 肉用牛コース、酪農コース  |
| 研修期間  | 2年間   |
| 研修場所  | 秋田県畜産試験場、先進農家での現地研修   |
| 研修の内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 実習、座学による基本技術の習得</li> <li>● 資格等の取得</li> <li>● プロジェクト課題、現地研修による実践技術の習得</li> <li>● 営農計画の作成 等</li> </ul> |

● 研修の詳細は、市町村または県地域振興局までお問い合わせください。

